

令和4年度 第4回保健学研究科教授会議事要旨

日時 令和4年7月13日(水) 13:30～14:25
場所 Web開催
出席者 23人
欠席者 1人
陪席者 9人

議 題

【共通議題】

1. 教員資格審査基準の見直しについて
研究科長から、教員資格審査基準の見直しについて諮られ、運営委員長から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
2. 英語のみで修了可能なコース設置の検討について
研究科長から、英語のみで修了可能なコース設置の検討について諮られ、運営委員長から、資料2に基づき、当該コース設置については博士後期課程でのみ検討していること、設置するにあたって教務的に対応が必要と思われる事項及び日本語が話せない外国人留学生の教務的な受入れ対応を受入教員が担当する想定であること等の説明があり、審議の結果、引き続き、コース設置の検討を進めていくことが了承された。
なお、運営委員会による検討と並行して、今後は入試委員会においても検討を行っていくこととなった。
3. 大学院全学横断的教育プログラムの廃止について
研究科長から、大学院全学横断的教育プログラムの廃止について諮られ、運営委員長から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり当該プログラムの廃止に賛成することが承認された。
4. 大学院生の研究倫理教育へのeAPRIN導入について
研究科長から、大学院生の研究倫理教育へのeAPRIN導入について諮られ、運営委員長から、資料4に基づき説明があり、審議の結果、大学院生の研究倫理教育へのeAPRIN導入について賛成することが承認された。

【後期課程議題】

5. 学位論文の受理及び審査委員候補者について
研究科長から、学位論文の受理及び審査委員候補者について諮られ、運営委員長から、資料5に基づき説明があり、審議の結果、学位論文の受理について、以下のとおり承認された。

- ・申請者2名のうち、「可」とする者2名

また、審査委員候補者について、原案どおり承認され、学位論文審査委員会を設置することとした。

【共通報告】

1. 令和4年度第3回及び第4回保健学研究科運営委員会
運営委員長から、令和4年度第3回及び第4回保健学研究科運営委員会について、資料6に基づき報告があった。
2. 令和4年度第3回保健学研究科入試委員会
入試委員長から、令和4年度第3回保健学研究科入試委員会について、資料7に基づき

報告があった。

【前期課程報告】

3. 研究計画検討結果について

運営委員長から、研究計画検討結果について、資料8に基づき報告があった。

上記議題等終了後、牧迫委員より学生支援について、以下のとおり質問があった。

「現在、学生の論文掲載料を研究費で負担しているが、近年の論文掲載雑誌の IF が全体的に上昇していることや円安により、掲載料が値上がりしており負担が増加している。研究費でまかなえられなくなると学生に負担がかかることも考えられるが、何か学生を支援する制度などはないか。」

これに対して、他の委員より、過去に学生の海外研究渡航費などを国際交流委員会で支援していたことがあるとの意見があり、牧迫委員が国際交流委員でもあるため、後日、牧迫委員が確認することとなった。

- ・最後に、令和4年度第3回保健学研究科教授会議事要旨を確認した。